

「反障害通信」目次一覧

「反障害通信」へのアクセス <http://www.taica.info/kh.html>

(ページ数は縦書き版のページ数です)

83号 2019.9.18

ナショナリズム(民族主義、国家主義)に対峙し超えるために	3 P
読書メモ	6 P
SNSの投稿から	21 P
社会変革への途(2)	23 P

82号 2019.8.18

フェミニズムと「障害者運動」の「不幸な対立」?	
—「産む一産まないは女が決める」というスローガンを巡って—	3 P
読書メモ	6 P
映画鑑賞メモ	19 P
SNSの投稿から	20 P

81号 2019.7.18

国家主義的扇動批判	
—欺瞞だらけの「微用工問題」への「報復処置」	3 P
読書メモ	5 P
映画鑑賞メモ	12 P
社会変革への途(1)	13 P

80号 2019.6.18

臓器移植とバイオテクノロジー	3 P
読書メモ	5 P
映画鑑賞メモ	29 P

79号 2019.5.18

天皇制と障害-差別問題	
パトーナリズムの象徴としての天皇制	3 P
読書メモ	5 P
映画鑑賞メモ	29 P

78号 2019.4.18

差別の総体的、根源的とらえ返しを	3 P
読書メモ	4 P

77号 2019.3.15

障害の各モデルとその関係性—エクセル表とその文章化	3 P
読書メモ	6 P
映画鑑賞メモ	31 P
76号	2019.2.12
民衆の国境を越えたユニバーサリーゼーションの運動を	3 P
読書メモ	5 P
手話文法試論(3)	31 P
75号	2019.1.11
ろう運動における「障害の社会モデル」	3 P
読書メモ	9 P
手話通訳者とプライド	34 P
74号	2018.12.28
この間のわたしの手話関係の活動の総括	3 P
読書メモ	7 P
73号	2018.11.15
「個別的利害の対立？」と	
「個別的利害と普遍的利害の対立？」	3 P
読書メモ	7 P
72号	2018.9.17
障害の関係モデルの定立のために	
—障害問題のパラダイム転換をなしきるために—	3 P
読書メモ	12 P
杉田水脈議員の「生産性のないひと」発言の意味すること	
···	19 P
71号	2018.8.17
「自然災害」と政治の責任	3 P
読書メモ	4 P
70号	2018.6.20
「障害者運動」が突き出したこと	
—「国際障害者年」のスローガンから	3 P
読書メモ	4 P
「ろう文化宣言」を障害問題からとらえ返す	32 P
69号	2018.4.28
障害学批判のために	3 P

責任をとらない「最高責任者」	6 P
読書メモ	6 P
映像鑑賞メモ	32 P

68号 2018.2.12

民主主義の基底としての情報保障	3 P
アベのごまかし政治	6 P
読書メモ	6 P
民主主義の二つの意味	35 P

67号 2017.12.12

墓穴を掘るアベ首相を墓穴に落とそう	3 P
永田町に出没する狸の話（1）	4 P
読書メモ	5 P

66号 2017.10.9

なぜ、こんな政治がまかり通るのか—歴史は繰り返される、 最初は悲劇として二度目は悲喜劇として—	3 P
読書メモ	4 P
映画鑑賞メモ	16 P

65号 2017.8.29

なぜ、差別を問題にするのか？	3 P
読書メモ	4 P
反暴力主義 非暴力 實力闘争—反差別主義宣言—	21 P

64号 2017.7.12

共謀罪法（「テロ等準備罪」）とは何か —反差別という立場からのとらえ返し—	3 P
「豊田真由子様」	7 P
読書メモ	7 P
映画鑑賞メモ	24 P

63号 2017.4.3

森友学園問題	3 P
「まずいでしょう」	6 P
印籠—忖度政治	7 P
読書メモ	7 P
映画鑑賞メモ	16 P
手話通訳と差別語問題	17 P

62号	2017.2.4
「共に行動する情報・コミュニケーション・	
アクセス保障を考える会」(仮称) 発足のために	3 P
時局へのコメント③ 「でんでん」首相	5 P
読書メモ	6 P
映画鑑賞メモ	29 P
61号	2016.11.18
今、何が必要なのか?	3 P
読書メモ	5 P
映画鑑賞メモ	19 P
追悼 あるろう者の死	23 P
<障害>の手話による障害の医学モデルと「社会モデル」、	
関係モデルの論考	24 P
60号	2016.9.20
障害の医学モデルと「社会モデル」の統合という錯誤	3 P
読書メモ	16 P
アベマリオ	23 P
59号	2016.8.11
相模原事件について	3 P
読書メモ	6 P
映像鑑賞メモ	9 P
「吃音=発達障害」規定をとらえ返す	10 P
58号	2016.6.10
何のための、誰のための政治か?	3 P
読書メモ	5 P
映像鑑賞メモ	16 P
57号	2016.4.20
障害者」が政治行動の先頭に	3 P
読書メモ	4 P
映像鑑賞メモ	14 P
山河破れて「国」なし	14 P
56号	2016.2.25
戦争・ファシズム・差別・環境破壊を許さない!	3 P

わたしの反核（反原発）宣言	5 P	
読書メモ	7 P	
映像鑑賞メモ	14 P	
55号	2015.12.15	
運動の原則を押さえ直すために	3 P	
読書メモ	6 P	
映像鑑賞メモ	21 P	
54号	2015.10.21	
アベノミクスの第二弾とは何か？	3 P	
アベ談話批判	5 P	
読書メモ	12 P	
とんでもないこと	31 P	
映像鑑賞メモ	32 P	
国会議事堂前で一ファシズムの波を押し返すためにー	37 P	
53号	2015.8.11	
アベノ政治のダブルスタンダード	3 P	
読書メモ	5 P	
映像鑑賞メモ	13 P	
モリスの「「障害の社会モデル」批判」がもつ意味	18 P	
52号	2015.8.11	
ストップ アベノ政治	3 P	
時局川柳	8 P	
読書メモ	8 P	
51号	2015.3.30	
曾野綾子「アパルトヘイト的発言」—差別主義批判	3 P	
読書メモ	4 P	
続・なぜ、わたしは文を書くのか	5 P	
50号	2015.1.28	
反障害—反差別研究会のこれから	の課題	3 P
情況への提言詞(4)	反面教師	5 P
読書メモ	5 P	
49号	2014.11.28	
ストップ ザ・アベノムチャクチャ政治	3 P	
情況への提言詞(2)	原発の責任を問う	11 P

情況への提言詞(3) わけのわからぬ許し難いこと	12 P
読書メモ	12 P

48号 2014.11.6

十分な避難計画などありえるのか	
—(川内)原発再稼働は許されない—	3 P
情況への提言詞(1)アベ政治	6 P
読書メモ	7 P

47号 2014.10.15

「従軍慰安婦」に関する覚書	3 P
読書メモ	8 P
フクシマを心に刻み、継続した取り組みのために	28 P

46号 2014.7.30

うそつき、ごまかし、無責任のアベ政治が	
なぜまかり通るのか？	3 P
読書メモ	9 P
介助日記007	18 P
なぜ、わたしは文を書くのか	21 P

45号 2014.5.25

反原発・脱原発の意志表示をしよう	
・「障害者」の仲間たち	3 P
「美味しんぼ」と「風評被害」問題	7 P
日本の議会制民主主義の幻想は崩壊した	11 P
読書メモ	13 P
介助日記006	24 P
時局川柳（11）	24 P

44号 2014.3.23

唯生きることを基礎にし、大切にする関係の構築を	3 P
読書メモ	4 P
介助日記005	15 P
時局川柳（10）	18 P

43号 2013.10.21

今年のウソつき大賞

—「裸の王様」的アベ首相の言動—	3 P
読書メモ	4 P
介助日記 0 0 4	6 P
時局川柳（9）	8 P
なぜ哲学的なことが必要になるのか？	8 P

42号 2013.5.3

「吃音者の社会運動」

一言友会（「吃音者」団体）の四輪駆動的展開？—	3 P
読書メモ	6 P
時局川柳（8）	14 P
介助日記 0 0 3	15 P

41号 2013.2.22

橋下大阪市長と体罰問題	3 P
読書メモ	4 P
介助日記 0 0 2	11 P
時局川柳（7）	11 P
反差別、反資本主義、反「環境－生命破壊」の トライユニティ（「三位一体」）の運動を！	12 P

40号 2013.1.26

原発の「三安神話」の崩壊	3 P
時局川柳（6）	4 P
読書メモ	4 P
「親＝敵」論とは何だったのか？	9 P
介助労苦論批判のために	10 P

39号 2012.10.21

法制度の少しづつの前進ということは可能なのか —パラダイム転換が必要ということの関係で—	3 P
読書メモ	5 P
時局川柳（5）	13 P
フェミニズムの議論の蓄積をとらえかえした、フェミニズム 障害学の創出を—モリスらのフェミニズム障害学の	

フェミニズム僭称批判— · · · · · 14 P

38号 2012.9.22

何のために研究し、何のために議論し、	
何のために論攷するのか？ · · · · ·	3 P
読書メモ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4 P
時局川柳（4） · · · · · · · · · · · · · · · ·	6 P
マルクスの思想は破綻したのか	
一反差別論で使えないのか · · · · ·	6 P

37号 2012.8.4

障害（差別）はどのようなこととしてあるのか	
—「障害の否定性」をめぐる論考について— · · · ·	3 P
読書メモ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9 P
時局川柳（3） · · · · · · · · · · · · · · · ·	12 P
差別に関する予断とステレオタイプ批判 · · · · ·	13 P

36号 2012.6.22

西洋は日本の「障害者」にとって	
モデルたりえるのか？ · · · · · · · · · ·	3 P
時局川柳（2） · · · · · · · · · · · · · ·	5 P
読書メモ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6 P

35号 2012.5.5

時局川柳（1） · · · · · · · · · · · ·	3 P
読書メモ · · · · · · · · · · · · · ·	4 P
家事や「ケア」は労働なのか？ · · · · · · ·	15 P

34号 2012.4.6

原発はなぜ存在してきたのか？	
—原発の再稼働を阻止するために— · · · ·	3 P
読書メモ · · · · · · · · · · · · · ·	7 P

33号 2012.4.6

裁こうとする者は裁かれる者	
—刑事事件と差別の関係から裁判員裁判をとらえ返す— ·	3 P
読書メモ · · · · · · · · · · · · · ·	6 P

32号 2012.4.6

反差別を全ての運動の基底に据えるために · · · · ·	3 P
読書メモ · · · · · · · · · · · · · ·	8 P

31号	2011.12.27
「現実的な」—「現実的に」ということ	3P
読書メモ	5P
「原発事故による遺伝子変異」を巡る言説の危うさ	22P
30号	2011.10.26
「障害の社会モデル」をとらえ返す中から新しい出発を	3P
読書メモ	7P
「ディスアビリティ・トラブル」	13P
29号	2011.9.15
民主主義と反差別	3P
読書メモ	5P
時代制約性について	27P
28号	2011.7.15
原発震災から4ヶ月	3P
読書メモ	6P
反差別コミュニケーション論序説の序	17P
27号	2011.5.8
天災と人災	3P
読書メモ	9P
石原慎太郎東京都知事の暴言の構造	25P
26号	2011.3.12
どこに活動の基準をおくのか	3P
読書メモ	4P
脱構築と物象化批判の関係	22P
25号	2010.12.18
自分で感じて、調べて、考える	3P
読書メモ	5P
間主観性と共同主観性の関係から 障害関係論を深化する	18P
24号	2010.12.18
基本所得保障（ベーシックインカム）から生活保障に	3P
読書メモ	6P
反差別論序説草稿への改訂的断章	17P
「障害の社会モデル」から関係モデルへの転換のために	18P
23号	2010.8.27
障害の表示問題について—推進会議での議論へのコメントから	

障害関係論の確立のために一	3 P
読書メモ	6 P
対話の中から	13 P
雑感 「運動と自己表現活動」	15 P
22号	2010.7.23
草の根の運動とそのネットワーク作りから	
大きなうねりを作り出すために	3 P
読書メモ	4 P
『反障害原論』への補説的断章（2）*	24 P
*なぜ、今マルクスなのか—『反障害原論』の隠されたサブタイトル—	
21号	2010.3.15
「障がい者制度改革推進会議」のこと	3 P
対話の中から	5 P
読書メモ	9 P
『反障害原論』への補説的断章（1）*	20 P
*『反障害原論』第一刷筆者校正1	
20号	2010.2.7
とうとう政府文書に‘障がい’表記が.....	3 P
読書メモ 木村敏著作	5 P
雑感 老いと障害問題	7 P
19号	2009.2.11
新しい「障害者運動」—反障害運動を起こすために	
—「反障害通信」再刊にあたって—	3 P
追悼	6 P
出版案内	7 P
書評 『障害学研究4 特集：経済学と障害学の対話』	8 P
18号	2007.12.1
「障害者権利条約」や「障害者差別禁止法」は	
反障害=反差別の道具=手段になりえるのか？	3 P
たわしの読書メモ（15）	5 P
反障害原論（16）	11 P
17号	2007.9.30
特別なニーズ	3 P

たわしの読書メモ (14)	5 P
反障害原論(15)	7 P

16号 2007.7.27

“合理的配慮”という誤訳?	3 P
たわしの読書メモ (13)	5 P
書評 吉田おさみ『“狂気”からの反撃』.	12 P
反障害原論(14)	14 P

15号 2007.5.22

「障害の社会モデル」と障害関係論	3 P
たわしの読書メモ (12)	4 P
書評 横田弘『障害者殺しの思想』.	11 P
反障害原論(13)	13 P

14号 2007.4.20

基本所得保障	3 P
たわしの読書メモ (11)	5 P
反障害原論(12)	10 P

13号 2007.2.12

グローバリーゼーションに対抗する	
ユニバーサリーゼーション	3 P
たわしの読書メモ (10)	4 P
書評 横塚晃一『母よ！殺すな』	9 P
反障害原論(11)	11 P

12号 2007.1.7

「はやく、ゆっくり」	3 P
手話サークル・手話通訳のジレンマ	4 P
たわしの読書メモ (9)	6 P
反障害原論(10)	7 P

11号 2006.11.26

どうでもいいじゃん！	3 P
手話は単語が少ない？？？	5 P
たわしの読書メモ (8)	7 P
反障害原論(9)	10 P

10号 2006.10.20

ブーメラン	3 P
-----------------	-----

たわしの読書メモ（7）	6 P
誰のための手話通訳？	7 P
「心はどこにあるの？」をめぐる応答	10 P
反障害原論（8）	12 P

9号 2006.9.17

障害に関する理論的深化と展開の協働作業のために	3 P
たわしの読書メモ（6）	5 P
手話と差別語	6 P
ユニバーサル・デザインの利害の衝突	8 P
反障害原論（7）	9 P

8号 2006.8.9

自己責任と社会の責任・社会的責任	3 P
たわしの読書メモ（5）	5 P
「障害者自立支援法」成立下の手話通訳有料化の動きの中で	6 P
被障害者の労働崇拜	8 P
反障害原論（6）	10 P

7号 2006.7.5

「障害者福祉事業」はサービスなのか	3 P
たわしの読書メモ（4）	5 P
「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化—その2	6 P
反障害原論（5）	9 P

6号 2006.5.30

小泉構造改革の中身—参議院予算委員会審議の中から	3 P
「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化	6 P
反障害運動—反差別運動の運動スタイル	7 P
たわしの読書メモ（3）	9 P
反障害原論（4）	10 P

5号 2006.4.5

「差別者の言葉で反差別—反障害運動は進められない	2 P
新しい手話づくりについて	4 P
反障害原論（3）	6 P

4号 2006.2.10

「障害者自立支援法」の成立は何を意味するのか？	2 P
書評 杉野昭博 「「障害」概念の脱構築	

—「障害」学会への期待」との対話	5 P
“障害”という手話をめぐるパラダイム転換	8 P
反障害原論(2)	9 P
3号	2005.12.5
在日外国人無年金問題はなぜ解決を阻まれるのか	3 P
「ろう文化宣言以後」の以後	7 P
書評 中西正司・上野千鶴子『当事者主権』	12 P
2号	2005.11.1
「福祉切捨ての論理」批判と「福祉の未来」	
反障害原論(1)	
創刊号	2005.9.1
「反障害研究会」結成への呼びかけ	